

住宅基礎コンクリート表面補修材

基礎補修モルタル

「基礎補修モルタル」は住宅基礎に発生したピンホール、ジャンカなどの穴埋め充填から、型枠段差の補修など幅広い用途にご使用いただけます。

特長

- 1 簡単で良好な作業性**
現場では水と練り混ぜるだけで抜群の作業性が得られます。
- 2 高付着性**
粉末樹脂と特殊繊維が内添されているため高い付着力が得られます。
- 3 幅広い塗厚**
特殊骨材により塗り厚は0~3mmまで任意に調整可能です。
- 4 速乾性**
速乾性に優れ、待ち時間が少ない。

荷姿・配合

| 製品名 | 荷姿 | 練り混ぜ水量 | 出来上がり量 |
|----------|-----------|--------------|---------|
| 基礎補修モルタル | 15 kg / 袋 | 5.0~5.5L / 袋 | 約 13.5L |

標準使用量

| 平均塗厚 | 使用量 | |
|------|---|-------------------------------|
| | 1m ² 当りの使用量 (kg/m ²) | 1袋当りの施工面積 (m ² /袋) |
| 1 mm | 1.5 | 13.5 |
| 3 mm | 4.5 | 4.5 |

※塗り厚が3mmを超える場合：6号珪砂（1mm以下）を30%程度加えて塗り厚が変えられます。

物性値

| 養生条件 | 付着強度 (N/mm ²) | 試験方法 |
|------|---------------------------|-----------------------|
| 標準養生 | 1.8 | 建研式付着試験法 (材齢 28 日) |
| 水中養生 | 1.5 | |

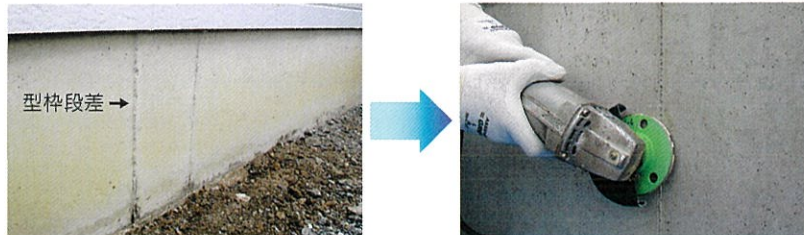
基礎補修モルタル

基礎補修モルタルの施工要領

1

下地の処理・清掃

型枠段差は、カップサンダーにて平滑にする。
補修箇所は左官、洗車ブラシ等にて土や埃の清掃を行う。



2

練混ぜ

練り混ぜ容器に基礎補修モルタル 15 kgを投入し、
練り混ぜ水 5.0 ~ 5.5 L/袋を入れハンドミキサー
にて2分間練り混ぜる。

固まり等が無く均一になった事を確認する。

※一度練混ぜた材料は約30分以内に使用する。

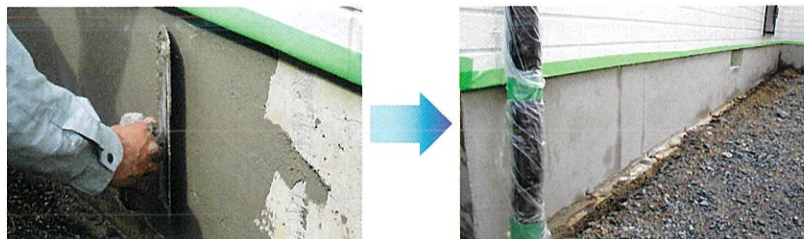


3

塗り付け

コテにて補修箇所に塗り付ける。

1回の塗り厚は0~3 mmまで可能。塗り厚が3 mm以上の場合は6号珪砂(1mm以下)
を30%程度加えて塗り厚が変えられます。



4

養生

塗り付けた基礎補修モルタルが乾燥する(白っぽくなる)まで養生を行う。

夏期で1~2時間

冬期で2~3時間

*現場の施工条件(温度、湿度、日射等)によって乾燥時間が異なります。

5

仕上げ

乾燥後、スクレーパーやサンドペーパーにて表面を平滑に仕上げを行い、ファン
デーションコートやワンウェイコートの施工に移る。

取扱注意事項
(業務用)

本製品はセメントを基材にしており、粉塵がたち易く、強アルカリ性を有します。
直接目に入ったり、皮膚に付着すると失明や炎症をおこすことがありますので、取り扱いには保護メガネ、防じんマスク、ゴム手袋等を着用してください。詳細な内容が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

秩父コンクリート工業株式会社

本社/営業本部 〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号
TEL: 03-3844-5062 (直通) FAX: 03-3844-5087
関東営業所 〒366-0812 埼玉県深谷市折之口1340番地
TEL: 048-501-7803 FAX: 048-501-7815
工場 〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号
TEL: 048-521-2161 FAX: 048-521-2764

販売店